

著書紹介

著者自らが新刊を紹介します。



都市とポスト文学の詩学 浸食するフィクション／拡張するリアル

文学部・准教授・橋本 あゆみ(共著)

▶A5判 ▶242ページ ▶ナカニシヤ出版
▶本体3,000円＋税 ▶2025年5月31日発行
▶都市・郊外・地方の移動がしやすくなった近代、人々は「観光」のまなざしで景観を意味づけていく。その想像力がもたらした功罪とは？ 近現代文学・映画はもちろん、「聖地巡礼」など創作の観光資源化、ゲーム「8番出口」まで論究対象とする、人文学の広がりを一望する一冊。



江戸文化に拓くキリシタン表象 娯楽・科学・思想

文学部・助教・松波 伸浩(共著)

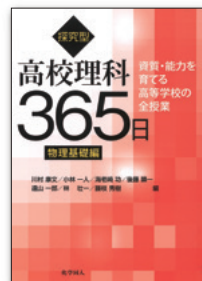
▶A5判 ▶266ページ ▶三弥井書店
▶本体5,800円＋税 ▶2025年4月10日発行
▶禁忌と蔑視の対象だったキリシタンと彼らの営為は、やがて興味関心の対象となり、脈々と受容された。知られざる近世期のキリシタン表象を、様々な角度から照射した一冊。松波は第3章「娯楽としてのキリシタン表象」所収の論考「キリシタンに向けられた近世文学のまなざし」を執筆。



音楽資料目録入門 NCR2018による記述の実際

教育学部・教授・伊藤 真理(共著)

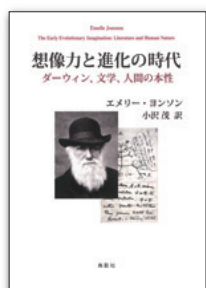
▶A5判 ▶178ページ ▶樹村房
▶本体2,600円＋税 ▶2025年6月10日発行
▶『日本目録規則』2018年版に基づき、印刷楽譜・音楽録音資料・音楽映像資料を対象に、記述目録法について基本となる事項を解説。これからのメタデータのあり方を鑑み、図書目録についてある程度の知識を持つ初学者が音楽資料整理の基礎を理解することを目指した。



探究型高校理科365日 物理基礎編

教育学部・教授・海老崎 功(共著)

▶B5判 ▶208ページ ▶化学同人
▶本体2,800円＋税 ▶2025年8月20日発行
▶実務経験のある文部科学省関係者・大学教員と高校教員が協力して作り上げた実践と経験に基づく「探究型」高校理科の授業を紹介する一冊。化学基礎編、生物基礎編に続く第3弾。



想像力と進化の時代 ダーウィン、文学、人間の本性 (エメリー・ヨンソン原著)

教育学部・教授・小沢 茂(訳)

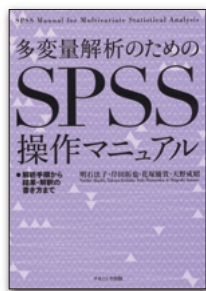
▶A5判 ▶436ページ ▶鳥影社
▶本体4,180円＋税 ▶2025年10月13日発行
▶チャールズ・ダーウィン。「神を殺した男」と呼ばれる。人間が「神の作品」(エペソ2:10)でなく猿の子孫であることが明らかになったとき、西洋世界は震撼した。では、人間とはいったい何者なのか。新たな「想像的世界観」を求める試みが始まった——。コンラッドら進化論黎明期の巨匠たちの挑戦を追う意欲作。



新・VRアプリを作ろう A-Frameで本格WebXR入門

人間情報学部・教授・國分 三輝

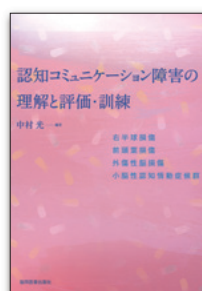
▶A4判 ▶198ページ ▶デザインエッグ社
▶本体1,980円＋税 ▶2025年11月17日発行
▶VR(バーチャルリアリティ)アプリをできるだけ容易に素早く作る技法を紹介。2019年に同名書籍を出版して以降の技術の進歩・変化に対応しつつ、読者のつまづきポイント解消に努めた大増量改訂版。不思議なVR体験を自分で創り出す喜びを味わえる一冊。



多変量解析のための SPSS操作マニュアル 解析手順から結果・解釈の書き方まで

人間情報学部・助教・明石 法子
人間情報学部・助教・岸田 拓也
人間情報学部・教授・天野 成昭

▶B5判 ▶224ページ ▶ナカニシヤ出版
▶本体2,700円＋税 ▶2025年6月20日発行
▶各種の多変量解析手法の解説とともに、SPSSによる分析手順と出力結果の読み取り方を図解し、さらに分析結果の記述例も記載するなど初学者にも理解しやすい内容となっている。心理学、教育学、社会学など幅広い分野での活用が期待される。



認知コミュニケーション障害の 理解と評価・訓練 右半球損傷／前頭葉損傷／ 外傷性脳損傷／小脳性認知情動症候群

健康医療科学部・教授・吉田 敬(分担執筆)
心理学部・教授・小川 一美(分担執筆)

▶B5判 ▶264ページ ▶協同医書出版社
▶本体5,000円＋税 ▶2025年7月10日発行
▶「認知コミュニケーション障害」と冠した日本で初めての書籍。認知コミュニケーション障害とは、後天性脳損傷に伴う認知機能障害が背景にあると考えられる、非失語症のコミュニケーション障害の総称。吉田は第7章「会話分析」、小川はコラム「対人コミュニケーション」を執筆。



イラストでわかる インテリアデザイン基礎

建築学部・教授・松本 佳津 (共著)

▶B5判 ▶160ページ ▶学芸出版社
▶本体2,800円＋税 ▶2025年9月10日発行
▶現役インテリアデザイナー・コーディネーターであるプロの実践に基づく、使える力を育てる入門書。学生のテキスト、リスキングなど、多様な用途で役立つ知識を体系的に整理。イラストや実例が豊富で、資格試験対策にも活用できる。



新井佐市編

スポーツ柔道新聞(スポーツタイムス) 1950年～1953年 全3巻

健康医療科学部・教授・矢野 裕介
(企画責任編集・解説)

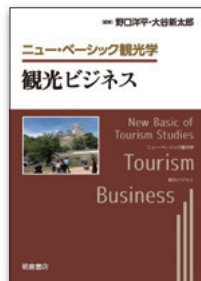
▶A4判 ▶147ページ ▶クレス出版
▶本体48,000円＋税 ▶2025年8月30日発行
▶戦後GHQ占領下において、軍事色を一掃するという理由から禁止された武道は、スポーツとして生まれ変わることによってその命脈を保った。ここに復刻する当該新聞は、これまで武道史上において空白期とされた占領期を含む1950年代前半のスポーツとしての武道の実態を具体的に伝える一級史料である。



わたしの学術書2 博士論文書籍化をめぐる

福祉貢献学部・教授・末田 邦子 (共著)

▶A5判 ▶504ページ ▶春風社
▶本体2,500円＋税 ▶2025年10月23日発行
▶医療機関でのソーシャルワーカーを経て大学院に入学し、博士論文執筆・共同研究に励んだ足跡や気づきをまとめたエッセイ。また、研究者それぞれの博士論文書籍化のプロセスや心情も綴られている。



ニュー・ベーシック観光学 観光ビジネス

交流文化学部・教授・野口 洋平 (共著)

▶B5判 ▶128ページ ▶朝倉書店
▶本体3,000円＋税 ▶2025年10月1日発行
▶観光の仕事やしくみをやさしく学べる本。テーマパークやホテル、旅行会社など、観光に関わるさまざまな分野を紹介している。観光が社会でどんな役割を担っているかなど、将来の進路を考えるヒントになる。「観光学」の入門としても役立ち、大学での学びにもつながる一冊である。